

今回は未来形。英語では「will + 動詞の原形」を使って表現するが、ウクライナ語では will に相当する助動詞は **бути** の現在形を使う。これがウクライナ語において **be** 動詞の現在形を省略するルールとなっている一因である。

(例)

- Я буду в Японії. (私は日本にいるつもりだ。)
- Він не буде їсти бутерброд з яйцем. (彼は卵入りのサンドウィッチを食べるつもりはない。)
- Ми будемо пам'ятати цей час. (私達はこの時間を覚えておくつもりだ。)

例文1について、日本にいる状態でこれを言うと未来永劫日本にいるつもりというニュアンスになる。なおこの文は **буду** だけで英語でいう **will be** に相当する意味をもつので、**буду бути** とは言わないし書かない。一方で例文2と3は1と違い動詞が入るのでこの形をとる。以下に変化表を示す。

бути の現在形変化表

	単数	複数
一人称	буду	будемо
二人称	будеш	будете
三人称	буде	будуть

今回は時制の変化を扱う。時制の変化とは、英語で「I wish I was」のような変化のこと。これは原則としてウクライナ語にも当てはまる。しかし例外も多い。まずは時制が必ず一致する例。

- Я б хотів, щоб я міг. (私が出来ればよいのだが。)

この文は б が英語でいう would に相当する役割を持ち、時制は過去で統一されている。次は時制が一致しない例。

- Я не знав, де він. (私は彼がどこにいるのかを知らなかった。)

この文は він に対して動詞が省略されているので英語でいう be 動詞の現在形が入る形であるが、знав は過去形である。よってこの文は時制がコンマの前後で異なっている。このような文の場合は時制の一致は必要ない。

今回は単語力増強週間。単語集のあとにスキットを掲載。動画版では復習回としての最終週。ではさっそく単語集。

◇単語集

単語	意味
виграти	勝つ
гра	試合
кожен	それぞれ
молодь	若者
надто	～すぎる
недавно	最近
окуляри	メガネ
пізніше	あとで
поїзд	鉄道車両
програти	負ける
світ	世界
сильний	強い
хамелеон	カメレオン
часто	しばしば
чий	誰の

今回は単語力増強週間。今回も単語集のあとにスキットを掲載。動画版では復習回としての最終週。ではさっそく単語集。

◇単語集

単語	意味
друг дитинства	幼馴染
епізод	エピソード
запастися	ストックする
класти	置く
м'якість	柔らかさ
пацієнт	忍耐強い
присутній	現在の
розвиватися	進化する
розкол	分割
сплеск	スプラッシュ
сумка	かばん
цілком	と
якість	品質